

天文ハイキング [II]

相模野基線

神奈川県相模原に、明治15年日本陸軍の陸地測量部が設定した三角測量の基点が3箇所(北端点, 中間点, 南端点)ありますので、天文仲間と調べてきました。

北端点は図1の場所で、三角点のベンチマークと説明文の碑がありますが、現在特殊車両の駐車場となっており、初めてでは見つけにくい所にあります。そして周囲に塀が作られつつありますので、将来一般の人は立ち入り困難になるものと予想されます。

中間点は小田急相模原の駅の近くですが、埋没したの

か撤去されたのか、どうしても探し出せませんでした。多勢の人による再調査がのぞまれます。

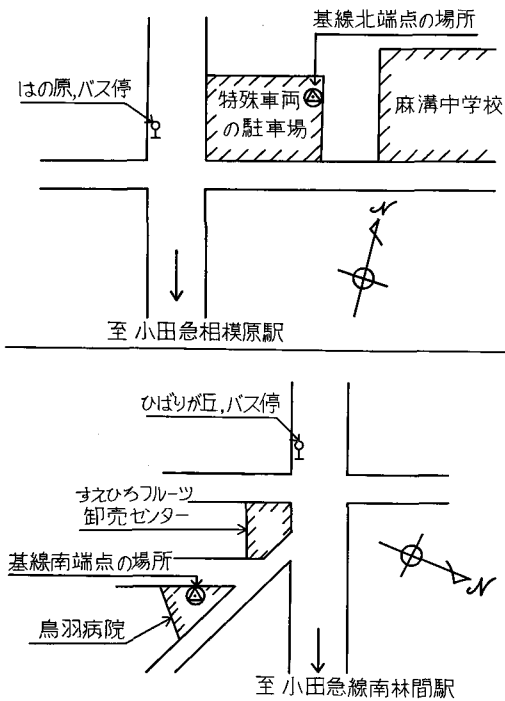
南端点は図2の場所で、三角点のベンチマークと説明文の碑があり、誰でも容易に見ることができます。

これらの基点は歴史的にも意義あるものだと思いますので、なお一層の保守管理をのぞんでやみません。

川村幹夫(川崎天文同好会)



相模野基線北端点のベンチマークと説明文の石碑



◇ 2月の天文暦 ◇

日時	記	事
2 10	水星	東方最大離角
2 10	冥王星	留
4 7	立春	(太陽黄経 315°)
5 7	朔	
8 7	水星	留
9 8	月	最近
12 3	上弦	
17 20	水星	内合
19 3	雨水	(太陽黄経 330°)
19 8	望	
25 2	月	最遠
27 10	下弦	

